

北村（プクチョン） —伝統家屋の美しい街並み—

北村はソウル市中心部に近い街並み保存地区で、景観保護のため建築物の高さが制限されています。定番の観光コースには含まれていない、穴場的なスポットです。

位置はソウル市北部（鍾路区）にあり、地下鉄3号線「安国(アググ)駅」から歩いて15分ぐらいで行けます。

北村は、王宮である景福宮（キョフク）と昌徳宮（チャドク）の中間にあり、朝鮮王朝時代の高官や王族が暮らした街で、伝統的な韓屋（ハノ）が約900棟保存されています。

ここには伝統文化や工芸をアツカッタ博物館・美術館がたくさんあり、地図（日本語有）は無料で提供されています。

韓服試着、キムチ作り、礼節作法などの文化体験（要予約）を通して学べます。



写真提供：ソウル特別市



※北村博物館自由利用券（該当博物館で購入）

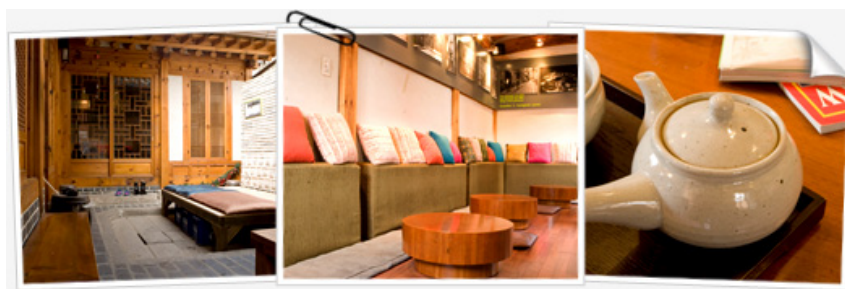
チケット一枚で、嘉会博物館、韓尚洙刺繍博物館、東琳組み紐博物館、韓国仏教美術博物館、ソウル鶏文化館の5ヶ所を観覧できます（大人1万W、子ども5千W）。W=ウォン

写真提供：ソウル特別市

三清洞（サムチョンドン） —散策してみませんか—

三清洞は、景福宮と昌徳宮の間に位置し、大統領府青瓦台や北村の韓屋村につながっています。ここでは洗練されたアクセサリーなど美しい製品がショップで販売され、伝統美を残しながら、現代に合わせた生活スタイルを提供してくれます。

「紅葉」や「銀杏」の多いこの地域は新緑の季節も素敵ですが、秋の季節に色づいた風景の中でのんびりと過ごしてみたいかがでしょうか。



週末には多くの人で賑わいますので、平日に訪れることをお勧めいたします。